山陽石油　HPメッセージ

1950年、戦後復興の社会環境が大きく変革する時代において、山陽石油は福山の地で当時は先駆けて石油製品の販売を始めたことから歴史は始まりました。そして外部環境が目まぐるしく変化していく中、事業展開だけでなく人材育成にこだわり続けたことで今日まで福山のお客様から選ばれ続ける会社として育てていただきました。

脱炭素社会の実現に向けてエネルギーの在り方、モビリティの在り方が大きく変わっていく時代にきています。一方で石油製品がまだまだ地域の生活にとってなくてはならないエネルギーであることも事実です。これからの時代、私たち山陽石油は単に燃料供給だけをする「ガソリンスタンド」としてではなく、福山の地域の方々の“生活範囲の拡大”と“安心安全で快適な生活支援”を実現する「サービスステーション」として存在価値を発揮できるよう事業展開してまいります。

また、ビッグデータの活用とAIの進化により、すでに顕在化している困りごとへの解決策は自動的に弾き出される時代となっています。コロナ禍によりデジタル化、省人化が加速度的に進み、物理的な距離も関係なくなり、人材が介在する価値も大きく変わってきています。私たちはこれから生じるであろう新たなお困りごと、潜在化している「不」の要素を、お客様とのコミュニケーションを通じて一緒に解決していくことができるような人材育成に取り組んでまいります。

お客様から「ありがとう」と声を掛けていただけることを私たちの最大の喜びとし、その喜びに向かい社員一同「俺がやらねば、誰がやる」の心意気で成長してまいります。

山陽石油株式会社

代表取締役社長　大野貴嗣

※「大野貴嗣」は添付の署名を使ってください